記入例

様式第１号（第８条関係）　　※鉛筆やインクが消せるボールペンは使用しないでください。

川口市住宅リフォーム補助金交付申請書

申請日　：　令和　６　年　５　月１０　日

（あて先）川口市長

次のとおり、川口市住宅改修資金助成金交付要綱第８条第１項に基づき、川口市住宅リフォーム補助金の交付を申請します。

申請者	住　所	〒３３３－８６０１ 川口市青木２－１－１
	フリガナ	カワグチ　タロウ
	氏　名	川　口　太　郎
	電話番号	０４８　－　２５８　－〇〇〇〇　※日中繋がる番号を記入
工事を行う住宅の所在地	チェックしてください。→	☑ 申請者住所に同じ ☐ 下記のとおり 住宅の所在地　〒　－ 川口市
居住者の２親等以内の親族の方が申請者になる場合		記入不要 居住者（＝令和６年１月１日以降　　方）の２親等以内の親族の方が申請者になる場合、下欄に居住者（　　）の氏名を記入し、併せて、申請者と居住者の続柄を証する書類を別に添付してください。 フリガナ 氏名
予定工事金額（税込み）		１，０００，０００円 リフォーム工事の消費税を含んだ額を記入。見積書が複数ある場合は、合計額を記入してください。
予定工事期間		令和　６年　６月　１日から　令和　６年　６月２０日まで 開始日：申請日から9営業日以降 終了日：8月30日以前
施工業者	本社の所在地（個人事業主の場合にあっては住民票上の住所）	〒３３２－０００１ 川口市朝日〇－〇－〇
	名　称（個人事業主の場合にあっては屋号及び氏名）	有限会社〇〇〇工務店
	電話番号	０４８－〇〇〇－〇〇〇〇
	担当者名	〇〇　〇〇 所在地、名称、電話番号については、枠線に関わらず、スタンプを押印していただいて構いません。
施工前の写真	該当する方をチェックしてください→	☐ 申請時に全て提出済 ☑ 完了報告時に追加で提出する写真 屋根、床下 施工前に写真を撮影できない工事箇所がある場合は、具体的に記入してください。

裏面の確認事項一覧を確認し、「確認同意欄」に署名してください。

受付番号	受付印	
	記入不要	左記のとおり受け付けました。審査後、「川口市住宅リフォーム補助金交付決定通知書」を申請者に郵送いたします。 【問合わせ】 住宅政策課 住宅政策係 048-242-6326（直通）

【裏面】
確認事項一覧

確認事項1～8をそれぞれ確認し、同意・該当する場合は**確認済欄に✔**を記入してください。

	確認事項	確認済欄 ↓✔を記入
1	市の同様の補助制度等の対象工事箇所は、この制度の補助の対象外であり、重複して利用できないこと	✔
2	市の同様の補助制度等を重複して利用した場合は、重複工事箇所に係る補助金を速やかに返還すること	✔
3	下欄に署名を行う申請者（及び居住者）は、市税を滞納していないこと	✔
4	下欄に署名を行う申請者（又は居住者）は、補助を受けようとする住宅に居住していること（中古住宅については居住予定を含む）	✔
5	施工業者は、本市内に本社を有する事業者であること 個人事業主の場合は、個人事業主の住民票上の住所が川口市内であること	✔
6	補助を受けようとする住宅は、過去にこの制度（旧名称「住宅改修資金助成金」を含む）を利用して工事をしたことがないこと	✔
7	補助を受けようとする住宅は、本市内にある個人の専用住宅又は併用住宅であり、事業・賃貸に使われていないこと ※ 店舗付住宅等の併用住宅については、住宅部分のリフォームのみ対象です。	✔
8	提出した書類に疑義が生じた場合等、聞き取り調査や、工事を行った住宅内への立入調査を依頼する場合があるが、応じられない場合や、調査の結果不適正だと認められた場合は補助を受けられないこと	✔

【 申請者 】

※鉛筆やインクが消せるボールペンは使用しないでください。

確認同意欄		氏　名（自署）	生年月日
	私は、上記確認事項1～8を全て確認し、補助の要件を満たせない場合は市が申請を取り消すことに同意の上、チェックシート、見積書、契約書および施工前の写真を別に添えて申請します。 併せて、住宅政策課長が市税の滞納に関する処分状況及び住民基本台帳の照会を行うことに同意し、下欄に署名します。		
	申請者	川口　太郎	（大正・昭和・平成・西暦）30年4月1日

【 居住者 】

居住者の2親等以内の親族の方が申請者になる場合は、下欄に署名してください。

確認同意欄		氏　名（自署）	生年月日
	私は、上欄に署名のある申請者がこの補助金の交付を申請することに同意します。 併せて、住宅政策課長が市税の滞納に関する処分状況及び住民基本台帳の照会を行うことに同意し、下欄に署名します。	記入不要	
	居住者		（大正・昭和・平成・西暦）　年　月　日